



膳所学区シンボルマーク

秋空のもと 交流の和ひろがる 第60回膳所学区 市民運動会開催

膳所市民ニュース

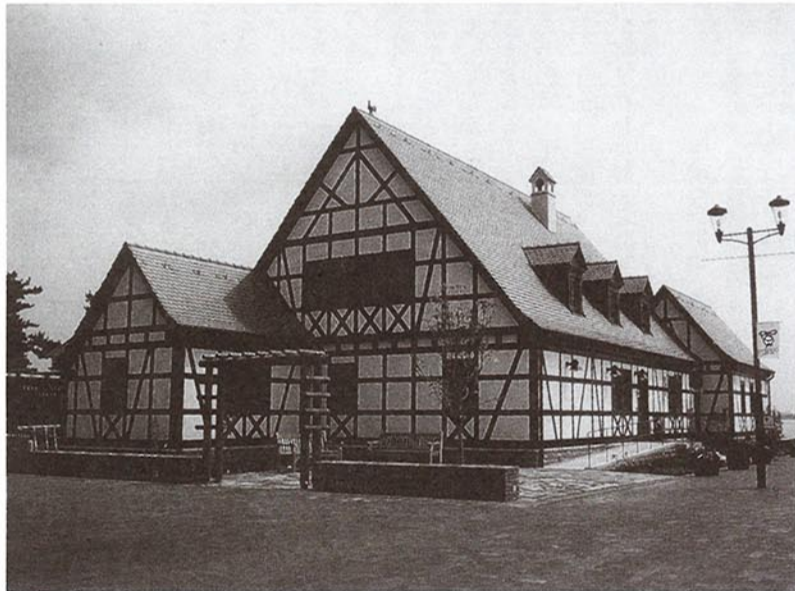
膳所市民ニュース
発行 膳所学区自治連合会
編集 膳所市民ニュース編集委員会
(膳所市民センター内)
印刷 マルキ印刷株式会社



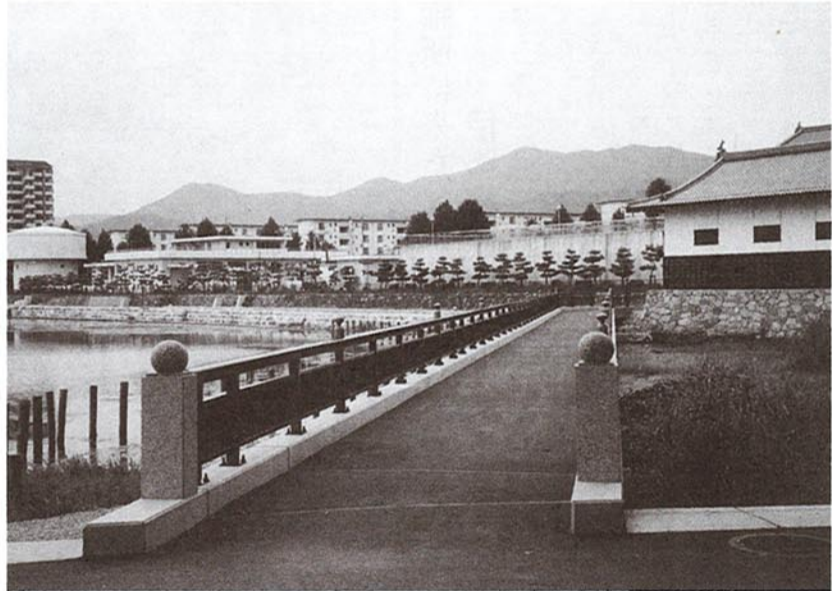
去る九月二十日、第60回膳所学区市民運動会が好天にめぐまれ、開催された。盛りたくさんのプログラムに我と思わん人々が挑戦し、観衆はその競技毎に一喜一憂、声援と歓声があたりにこだましていた。何事にも「参加することに意義がある」と云われるが、正にその通りで、老いも、若きも、こどももこぞって参加し交流の輪を広げることが、地域社会の発展につながるものと思われる。(3面に関係記事)

学区内の世帯数・人口	平成10年9月1日現在
世帯数	6,496
人口	7,843
男	8,590
女	16,433

完成!! なぎさ公園「膳所・晴嵐の道」



ヴェルツブルクハウス



擬宝珠のハツ橋

膳所城跡公園から晴嵐盛越川までの延長1.7km、面積5.0haの湖岸を、直接水に親しんでもらえるようにと進められてきた「なぎさ公園、膳所・晴嵐の道」の建設工事が近く完成する。大津中心部の湖岸線は、埋



め立て工事によって、コンクリートや鋼矢板で区切られ直接湖水に手を触れることが出来なかつたのを「湖都大津」にふさわしい風景にしようとしてきた大事業で、自然に親しむ、という時代にマッチした政策として評価されてきたがこの膳所・晴嵐の道の完成で、関係者の努力が大きな実を結んだ。地元として敬意を表したい。

校園紹介

聖愛幼稚園

聖愛幼稚園は、膳所の地に一九一六年(大正五年)に開設された滋賀県で最も古い歴史を持つ幼稚園です。本園は膳所キリスト教会(現在は日本基督教団膳所教会)が設立し運営して来ましたが、今日では学校法人となりました。設立当初から、地元の皆様のご協力に支えられて今日では、卒園者の孫、曾孫も入園されている時代です。現在の園舎は、県と市の補助金を受けて完成したものです。定員

百名の小規模園で三、四、五歳児各一クラスです。園児は年齢をこえて知り合い仲良く遊んでいます。幼稚園の遊びの中で自然に対する好奇心や冒険、友達とどう楽しく接することが出来るかなど一つ一つ学んでいきます。幼児教育で重要なことは、一人一人のこどもの素質を良く知り、どんなこどもも等しく尊い人格を持っていることを信じてあげることです。そうして多くのこども達から学ぶことが大切です。(園長 木村 從郎)

異想同郷

膳所夏まつり

恒例の膳所夏まつりが去る八月二日午前十時より、関係諸団体の協力を得て、膳所城跡公園周辺一帯で開催されました。

当日は好天に恵まれ、大勢の方々のご参加をいただき、二十一世紀に羽ばたく新しい膳所の街の素晴らしさをこのイベントを通じて、皆様方の肌で感じとられたことと思います。

会場では、模擬店、ガレージセールに大勢のお客が集まり、魚つかみ大会で子どもたちの歓声が響き、ロックコンサート、ゆかたフェスタ、総おどりなど、時間の経過と共に場内は益々盛り上がり、フ



去る八月七日に、「びわ湖大津夏まつり・総おどり」に膳所学区自治連合会、膳所観光協会、膳所婦人会の合同連として参加した。

総勢五十名は、揃いの浴衣や法被姿で、午後五時に市民センターをバスで出発、県庁

前を下車、模擬店で賑わう道場を移動し、会場の特設ステージ前で、すでに演技を終えた石鹿太鼓の人達と合流、踊りの体制を整えた。

午後七時三十分、総踊り開始の合図で、江州音頭のリズムに乗って、我が膳所学区合同連は、山形提灯を前後に從えて30m道路の大津別院から大津駅に向かう昇り道を元氣よく踊りだした。

会場には企業や各種団体、各学区、婦人会などの連、遠くは信楽町や三重県伊賀上野の連、外国人の連、可愛い小学生の連もあり、各々一杯踊って、熱気が強烈に伝わってきた。

我々が踊りながら、大津名物の大銀杏の近くに設置され



イナレの花火大会までには、推定述べ一万人の出入と思われる盛況でした。これらイベントを通じての「まちづくり」は、地域住民の自主性と自立心、自治意識の向上があつてこそ実現するものでありこれからは地域住民と関係諸団体と手を携えて、よりよい「まちづくり」の創造に向かつて歩を進めてまいります。

人権・学習 粟北ブロック 夏の集会

去る六月二十日、人権を考

える大津市民の集い、粟津・北大路ブロック夏の集会が大津市民会館で開催された。参加者は一九二名で膳所学区から五三名が参加した。

集会では、同志社大学名誉教授三塚武男先生の「福祉と人権のまちづくり」のお話を聞いた。

まちづくりは、福祉の視点

去る八月六日、高齢者を対象とした交通安全教室講座が公民館で開催されました。

今回は、「高齢者が安全のため留意する」をテーマとして、大津警察署交通課による講話が行われました。

今後、高齢化社会が進みますます過密になるであろう現在の交通事情を考えれば、交通安全対策は社会的に大きな課題であることは今更いいうまでもありません。

悲慘な交通事故を少しでも無くしていくためには、ひとり一人がルールを守り、交通マナーを高め、出来る限り自らを守る工夫が大切だと実感いたしました。

炎の芸術陶芸講座

膳所公民館では、土と炎の

芸術、陶芸に挑戦してみませんか。土に触れるのが初めての方を対象とした陶芸講座を膳所学区の皆様へ呼びかけ、十六名の応募を頂き、八月十八日から九月二十二日まで、述べ四回にわたって開講しました。

受講生の皆さんは童心に戻り、楽しくしかも真剣に作陶に没頭されました。

その力作は、十月三十一日から十一月三日に開催される膳所学区文化祭に展示されます。

膳所城天守閣と四天王像

膳所城の天守閣は、城の

と唄われ街道筋一番の美しい眺めであったと云う。この天守閣の最上層には四天王(持国天、增長天、広目天、多聞天)像が安置されていた。

これは、大津城主京極高次が霊夢により大津城内に安置されていたものであるが、大津城廃城により、初代膳所城主戸田一西が新築の膳所城天守閣に移したものである。

ところが、第十代膳所城主本多康慶の時、法華経の道場へ移せとの二回にわたる霊夢により、正徳三年(一七一三年)四月、瓦ヶ浜の法性寺に四天王宮堂を建立して祀られ今日に至っている。

児童と老人のふれあい農園

膳所小学校のグラウンドわきに地元の高齢者が作物を育てている「健康農園」がある。

毎朝校庭を通って農園に向かう姿は、こどもたちにとっては慣れた光景になっている。

昨年是一年生の児童に大根の種まきから収穫までを指導し協力してもらい、おでんの給食をした。以来「大根のおじいちゃんおばあちゃん」と親しまれている。

本年は、一年生の児童にはサツマイモの苗植えを指導し四年生には、キュウリの花の観察を指導した。



(膳所公民館)

膳所に来た 伊勢神宮

「甲子夜話と続編」の記載

を参考にしますと、慶安年間(一六五〇年頃)から盛んになった伊勢大神宮への「おかげ詣り」は、宝永年間(一七〇五年頃)には近畿一円から江戸にまで広がりました。

最初は二十人から三十人の団体で伊勢神宮に参詣しましたが、最盛期には、一日二千五百人もが江戸から出掛けたと云われます。

ところが承応年間(一六五

三年頃)にはいりますと「抜け詣り」と称して主従家内の縁故を切つて、一人で十分な支度もなく参詣の旅にでるようになった。

しかし「おかげ詣り」が一時すたれた時がありました。元禄八年(一六九五年)突然大神宮が伊勢から近江の膳所ヶ崎に飛び移つたとの風評が流れたのです。なにか特別の理由があつたのでしょうかが現在では不明です。

やがてこの風評は打ち消されましたが、以前にまじって「抜け詣り」は盛んになった。なにしろ「抜け詣り」は主家の許可も家内の賛成もなく抜け出てくるのですから、作法どうりの白衣、米や金、襦袢、菅笠、杖もなく道中の喜

捨(進んで金品を寄付すること)だけを頼りの一人旅でした。

大津や膳所、草津の言い伝えによりますと、町の金持ちたちは、手拭い、鼻紙、薬や小銭を恵んだと云われています。また、膳所藩はわざわざ「報恩の船」まで準備して、それらの人々を膳所から矢橋まで送つたと記録されています。

こんな記録を読んだあとに「膳所神社」に参詣してみますと、境内には明治年間建立のものですが、「膳所倭大明神」と刻まれた石碑がありました。主祭神が「豊受大神」であるのみでなく、わざわざ「膳所倭大明神」としたのは、郷土の歴史の「こま」のように思えるのです。



一年生児童にサツマイモの苗植えを指導

つまらない話と思われる方もおありでしょうが、私には大切にして語り継ぎたい、郷土の歴史の「こま」のように思えるのです。(荒木 克巳)

第60回膳所学区市民運動会参加お礼

去る9月20日、秋晴れのもと、第60回膳所学区市民運動会が開催され、無事終了することが出来ました。来年にむけての課題は数多くありますが、出来るだけ学区民のご協力とご協力の賜と感謝いたし、心よりお礼申し上げます。

今年度より、町対抗種目を二部制とし、少しでも多くの学区民が参加出来るよう、プログラムを進めた結果、例年を上回る参加が得られ、役員一同喜んでおります。来年にむけての課題は数多くありますが、出来るだけ学区民のご協力とご協力の賜と感謝いたし、心よりお礼申し上げます。

(膳所学区体育振興会 会長 堀池清典)

平成10年度膳所学区体育振興会 活動スローガン

- 全力をつくして いい汗ながそう
- スポーツで育もう 地域の輪
- 体育行事で 健康で明るい 町づくり

熱戦! グランドゴルフ大会

去る七月五日、天気晴朗! 膳所小学校のグラウンドは、膳所学区グラウンドゴルフの選手たち老若男女で所狭しとなるほどの大盛況であった。

和気あいあいとプレーするチームあり、頭から湯気のでる程ボルテージの上がついていくチーム、そしてわき目もふ

らず真剣そのものでプレーするチームなど、あちらこちらで色々なプレーの風景が見られた。

因みに我がチームの名プレーヤー?はその日唯一のホールインワンを達成してその成績に大きく貢献、結果もダン

トツの一五四点で優勝した。時には日頃の憂さを忘れ、ゲームに熱中するのも楽しいものだ。

ビーチボール大会に参加して

去る七月十二日、青い空、白い雲、照りつける太陽、輝く湖面そして焼ける砂浜、そんななかでなぎさ公園サンシャインビーチで「第2回大津市民ビーチバレーボール大会」が行われました。

大会に参加して大変楽しい一日を過ごすことが出来ました。



優勝チーム
Aブロック 別保二丁目
Bブロック 別保一丁目二区
Cブロック 桜馬場B
Dブロック 桜馬場A
(伊藤 伸夫)

ヤンプガ出来なく、以外と難しいということでした。

そんな中、膳所チームは抜群のチームワークでベスト8に入る事ができました。

来年は、男女共に優勝目指して頑張りたいと思います。

(山口 聡哉)

去る九月六日(日)の大津市民体育大会は雨天のため室内競技のみとなりました。

張り切つて前日まで練習していたチームはがっかり! しかし女子バレーとソフトボールは三位、バドミントンは二位となり、膳所学区の選手皆さんの良く健闘されました。

(広報)

残念! 大津市民体育大会は室内競技のみ



第12回 ウルトラスーパーソフトボールin膳所開催

去る八月十五日に「第12回ウルトラスーパーソフトボールin膳所」が開催された。

今年のチームは、話題の中田サッカー選手に因んで「中田」と「ピカチュウ」の二チームに別れ競技した。

大勢のご参加ありがとうございました。

(広報)

第60回膳所学区市民運動会・町対抗種目得点表

《一部》		《二部》	
順位	町名	対抗種目	得点合計
1	シャルマンコーポゼゼ	9年度町対抗総得点	53
2	湖城が丘東	入場 行進 参加点	51
3	杉浦一区	8子ども会玉入れ	51
4	別保二丁目	9綱引	50
5	桜馬場	12小学生リレー	46
6	別保一丁目二区	13お掃除競走	43
7	膳所公園団地	18玉入れ	41
8	池の内南	20六百mリレー	40
9	杉浦二区	21自治会長点拾い	40
10	北相模町		39
11	新和		38
12	北石神町		37
13	別保三丁目二区		37
14	池の内東		36
15	南相模町		36
16	丸の内町		35
17	秋葉台		35
18	御殿浜一区		34
19	椿原町		32
20	ネオコーポ湖城が丘		31
21	木下町		30
22	家中町		29
23	御殿浜四区		28
24	本丸市営団地		26
BB	魚屋町		22
26	中津町		20
	晴嵐二丁目二区	町対抗競技不参加	

順位	町名	対抗種目	得点合計
1	東網町	9年度町対抗総得点	62
2	杉浦五区	入場 行進 参加点	55
3	上清水町	8子ども会玉入れ	47
4	不動寺町	9綱引	45
5	大津町	12小学生リレー	44
6	瓦ヶ浜町	13お掃除競走	44
7	杉浦三区	18玉入れ	39
8	殿	20六百mリレー	39
9	浜田町	21自治会長点拾い	39
10	別保一丁目一区		37
11	坊主町		37
12	行啓町		34
13	大工町		34
14	御殿浜二区		32
15	別保三丁目一区		32
16	大竹町		32
17	コスモ膳所公園		32
18	下清水町		31
19	御殿浜三区		29
20	杉浦四区		29
21	伊勢屋町		28
22	御殿浜五区		27
23	上浜田町		26
24	北大手町		26
25	小姓町		24
26	石神町		22
BB	住吉町		21
28	池の内北		18
	北昭和町		0
	本丸警察官舎		0
	晴嵐二丁目一区	町対抗競技不参加	0

来年も頑張るぞ!!



膳所学区市民運動会スナップ



1000m マラソン 600m リレー



各町こども会対抗玉入れ ボールつき競走

長寿者お祝 市幹部訪問

去る9月の老人健康福祉月間にともない、長寿のお祝い行事が行われ、膳所学区では次の方々が、市長ら市幹部からお祝いをうけられました。
おめでとございます

- 今井 はる 様 一〇三歳
- 別保三丁目 M・28・3・2生
- 青山 見さ 様 一〇二歳
- M・29・2・5生
- 杉浦町
- 宮角 千代 様 一〇〇歳
- M・30・10・1生
- 中庄二丁目
- 澤 はる 様 一〇〇歳
- M・31・1・11生
- 膳所一丁目

北石神町の 地藏盆

北石神町の地藏盆は、北向き地藏境内で例年八月二十三日、二十四日に行われる。十二日には自治会、婦人会、地藏講の人達で本堂の掃除を行い地藏尊の座布団、前垂れを新調し、鏡餅や花などを供えて地藏盆を迎える。今年も二日間に約五百人の方がお参りにこられた。二十四日にはお大師により五千本の護摩が焚かれ、そのお加持を受ける人々の列が本堂を一周するほどであった。この護摩法要をもって地藏盆は終了した。

北向き地藏尊の由来は、安政五年に大豪雨が降り、水路が決壊したため、翌年相模川

膳所学区 健康推進協議会 活動のご案内

「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、24名の会員は、地域の人たちの健康づくりをお手伝いしています。

食生活改善の料理教室も、昭和43年から始められ、今年で30年になります。調理実習をしながら、学区の人たちとのふれあいを大切にしています。また、ひとり暮らし老人の給食調理を担当してからもう14年になります。老人の皆さんに喜んで戴けるようバランスの良い献立を心掛けています。

正しい食生活は、乳幼児期からと、離乳食を中心にした子育て教室も好評です。文化祭には、テーマを決めてパネルを制作し、モデル献立の展示も行います。なお、

の改修工事がありその時にこの地藏尊が見つかった。程なくして村の長老の夢枕に地藏尊がお立ちになり、その時のお言葉によって茶臼山忍池八大龍王の横に安置されていた地藏尊とわかった。その御告げによれば「本来ならば南向きで修行させて戴くのが務めだが、な



がらく龍王様のお側を離れていてお守り出来ないの、北を向いて荒修行をしていった」とのことであった。夢から覚めた長老は、この地藏尊を王林の宮跡地へ安置した。その後お堂は幾度となく位置が変わったが、必ず北向きに設置されている。(田村 治郎)

魚つかみ大会

去る八月二日(日)膳所夏まつりの行事として、商店街主催による、魚つかみ大会が午前11時より行われた。ウナギや金魚、フナ、鯉など数百匹が、清掃された公園前の壕に放流され賑に汗したこともたちの大きな歓声が響いていた。

また、これに先立ち、ブリングアップ主催による、町対抗魚つかみ大会が行われ、膳所夏まつりが多くの団体の参

愛の呼びかけ パトロール

今年度の夏季愛の呼びかけパトロールは、各神社より毎回四名ずつ参加していただき、十一日間で関係七団体連べ二百二十四名の方々のご協力を得て、大きな問題もなく終了出来ました。たことを厚く御礼申し上げます。

愛の呼びかけパトロールに参加された父母や地域の大人の方は日頃経験されない、夜の膳所の街や要注意箇所、こどもたちの行動などを、実際に確かめることにより、学校外でのこどもたちの姿を見直す良い機会となったことと思います。また、こどもも父母達の愛情パトロールの姿を見て自覚と反省を新たにすることでしょう。父母もこどもも非行を生み出す原因や過程を肌で感じて、非行防止に努めることが大切です。また、パトロールを通じて人間関係を広げ、地域のネットワーク作りも、今一番の課題ではないでしょうか。(膳所ブリングアップ 協 明)

「ひらめき思考」で 脳を活性化

動物園のオリのなかにキリンとダチョウが一緒に入っていました。太郎は「オリのなかの動物の目は全部で30個、足は44本あったよ、それぞれ何匹いたろうか」と二郎に聞きました。さて何匹いたでしょうか。(答えは次回号に掲載)

お知らせ

膳所小まつり98
“であい・ふれあい・ひびきあい”
日時 平成10年10月18日(日) 10時より14時まで
場所 膳所小学校
催し案内
○バザー 体験コーナー
○模擬店 ○石鹿太鼓演奏

膳所幼稚園バザー

さらさらせぜ
日時 平成10年10月24日(土) 10時30分より
場所 膳所幼稚園
催し案内
○手づくり品バザー
○模擬店
○お楽しみコーナー

文化祭のご案内

生涯学習と云いますと、大変難しく聞こえますが、心の安らぎと、ふれあいの場として、小さなお子さんから、老人まで多くの方が学んでお

「子育て教室」 のご案内

離乳食を主とした、子育て教室を計画しました。ぜひ、ご参加下さい。
☆日時 10月23日(金) 13時30分～15時
☆場所 膳所市民センター 二階和室
☆内容 保健婦のお話、離乳食の調理実習、幼児期のおやつを試食、お話し合いなど
☆参加費 無料
☆対象者 6～10ヶ月位の赤ちゃんのお母さん(託児します)
☆募集定員 15名、先着順
☆申し込み・お問い合わせ先 5377-1877 久保 5377-2165 佐々

第十二回 膳所秋期俳句大会

平成10年10月18日(日) 午前十時より、大津市膳所市センター一階一・二会議室(京阪電車石坂線「膳所本町駅」下車東へ二〇〇m)に於いて開催します。
△課題 膳所周辺で当日囁目二句
△締切 12時30分までに投句
△選句 参加者全員による互選
△講話 戸田先生による「膳所の歴史あれこれ」
△選評 各結社の代表者による講評
△賞 多数
△会費 参加者五〇〇円当日受け付け
△昼食 各自持参
△連絡先 田村 博志 522-8175
主催 膳所俳句連盟
後援 膳所学区 文化振興協議会

地域福祉 ボランティア募集

学区社会福祉協議会で活躍する福祉、保健ボランティアを「募集」します。
学区社協で行う諸事業を効果的に展開できるように、自発的、主体的に活動していただける方を募集しています。
1. 対象 20才以上の男女
2. 定員 20名
3. 申し込み期限 平成10年11月末迄
学区社協事務局へ(募集要項および申し込み用紙は膳所市民センターに備えてあります)
(膳所学区社会福祉協議会)

「よろこび」も「苦しみ」も
みんなに分け合おう明るい暮らし
膳所学区「人権・生涯」学習推進協議会

あとがき
ことは大津市制百周年。その間には、幾たびかの事変や戦争の苦しみを経て、現在の豊かで平和な日々が続いています。
百周年を機に、さらなる発展と住みよいわが町にしたいものです。
満開の桜まつりや好天の夏まつり、その他色々な行事があり、なごさ公園も立派に新しい憩いの場となりました。ことしもあと二ヶ月余り、秋を胸一杯吸って下さい。